

施策評価シート（評価対象年度：令和6年度）

基本政策	3	産業・雇用
主要施策名	14	商工業振興
5年後の まちの姿	<p>○全国的にも知名度の高い大企業と地元の中企業が得意とする分野で成長し、協力関係を築くことで市内の商工業が活性化し、元気な商工業が市内経済を牽引しています。</p> <p>○こうした環境の中からは起業、独立、既存企業の新たな事業分野の展開等の新しい活力が生まれています。</p>	
施策展開の 基本的な考え方	<p>行政は、市内企業が活発な事業運営ができるように必要な環境整備に向けての支援を行うとともに、市民の雇用確保も企図した企業誘致活動に取り組みます。</p> <p>市民等は、新規創業等に対する理解に努めるとともに、自ら起業等に積極的にチャレンジします。</p>	
実現に向けた 取組	<p>①中小企業への支援の充実</p> <p>②優良企業の誘致推進</p> <p>③チャレンジやイノベーションを生む環境づくり</p> <p>④商工会と連携した商業の振興</p>	
施策担当課	商工観光課	
施策関係課・係	-	

I 施策の実施状況

1 施策全体の事業費

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	159,782	88,980	83,341		
事務事業数	8	7	7		
うち、事務事業評価対象	7	6	6		

2 成果指標の達成状況

指標	単位	基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 最終目標
販路開拓補助金の利用件数〔年間〕	件	2	6	3	6			5
工業団地内等における新規企業立地数〔年間〕	社	0	0	0	0			2
新規起業数〔年間〕	件	10	7	3	3			10
成果指標による 現状分析	<p>販路開拓補助金の利用件数〔年間〕については、令和6年度の交付実績は6件となった。補助金の活用内容についてはイベントの出展や会社のHPを新設するなど、新たな取組が見られた。商工会と連携し、引き続き制度を広く周知し、事業者の支援に努める。</p> <p>工業団地内等における新規企業立地数〔年間〕については、数件の問合せはあったが契約には至らなかった。今後は洋上風力発電に係る事業所が進出しないかを関係課と情報共有しながら進めていく。</p> <p>新規起業数〔年間〕については、中小企業等支援事業の始める支援の交付実績は10件あったが、そのうち、令和6年度に開業した件数は3件であった。補助金の活用内容については、開業に必要な設備の導入や事務所の改築等に活用された。商工会と連携し、引き続き制度を広く周知し、事業者の支援に努める。</p>							

### 3 施策の進捗状況

達成度	△ やや遅れている
評価の理由	◇販路開拓補助金の活用実績は昨年度比で倍となったが、新規起業数は昨年度と同数であり、トータルで年間の目標をやや下回っていると判断した。

### 4 取組の状況と今後の方向性

#### ① 中小企業への支援の充実

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「胎内市中小企業・小規模企業振興基本計画」に定める施策の実効性を高めるため、事業者との意見交換等により状況把握に努め、柔軟に施策に反映します。</li> <li>・起業や創業をはじめ、事業者の継続的発展や意欲ある取組を支援するために、市場調査や販路開拓、人材育成、人材確保等の施策の充実を図ります。</li> <li>・県や商工関連団体及び金融機関等と連携して、中小企業・小規模企業等の経営基盤の強化や設備投資等の支援の拡充を図ります。</li> </ul>
これまでの主な取組と実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇令和6年11月及び令和7年2月に開催した胎内市中小企業・小規模企業振興基本計画検討委員会における事業者との意見交換の結果や令和7年2月に実施した市内事業者を対象とした雇用状況調査の結果を踏まえ、中小企業等支援事業補助金の制度内容を見直した。</li> <li>◇胎内市中小企業・小規模企業振興基本計画検討委員会での審議を踏まえ、人材育成・人材確保・福利厚生等に係る経費を対象とした補助メニューの見直しを行い、経営改善等を図る事業者を支援した。</li> <li>◇市内事業者が設備や運転資金を円滑に調達できるよう商工会や金融機関と連携して制度融資の活用につなげた。また、経営改善計画等の作成や見直し等を行う際の経費や計画に基づいた改善に取り組む際の経費に対し、補助金を交付し支援した。</li> </ul>
主な課題と今後の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇胎内市中小企業等支援事業で意欲ある取組の支援を周知し、活用を呼びかけていく。</li> <li>◇胎内市中小企業・小規模企業振興基本計画に基づき、市内中小企業等を支援するため、必要な施策を実行する。</li> <li>◇地域における人材の確保が課題となっており、市内企業と連携した取組を行う。</li> </ul>

#### ② 優良企業の誘致推進

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・工業団地の有効活用に向けて、関係機関や地域内企業に対して情報収集や新規立地、事業拡大の働きかけを継続して行うとともに、収集した情報に基づく優遇措置制度の見直し、工業団地の認知度の向上に向けた各種のPR等に取り組めます。</li> <li>・進出企業との交流・連携を強化し、環境整備等のニーズの吸い上げを図るとともに、航空機関連産業をはじめとする産業の集積化に向けた関連企業の誘致活動を推進します。</li> <li>・胎内スマートインターチェンジを活用し物流の向上を図ります。</li> </ul>
これまでの主な取組と実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇新潟県産業立地課と連携しながら優遇措置制度や工業団地の情報を県及び市のホームページに掲載するほか、県が作成する県内の工業団地情報を集約したパンフレットに市内工業団地を掲載し、PR活動を行っている。</li> <li>◇立地に係る数件の問合せはあったが契約には至っていなかったが、引き続き誘致活動に取り組む。</li> <li>◇胎内スマートインターチェンジを令和5年3月に供用開始した。</li> </ul>
主な課題と今後の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇経済等の動向を注視しながら、新潟県産業立地課と連携して誘致を進めていく。</li> <li>◇新潟中条中核工業団地へ直結する胎内スマートインターチェンジを魅力の一つとして、企業誘致を進めていく。</li> </ul>

#### ③ チャレンジやイノベーションを生む環境づくり

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者等の力を引き出して、地域産業の活性化や魅力的な雇用の創出を実現するため、積極的な起業支援等に取り組めます。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・中条市(いち)等を活用した挑戦の場づくり、空き家・空き店舗を活用したチャレンジショップなどインキュベーションに関する取組や金融機関と連携した融資制度の拡充等を検討します。</li> </ul>
これまでの主な取組と実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇新規創業の際に必要な機器等の購入費、店舗等の工事費などを対象とした補助金により、新規起業者を支援した。(R5：6件、R6：10件)</li> <li>◇中条市の円滑な運営を行い、常設で延べ114件、臨時で延べ94件の出店があった。</li> </ul>
主な課題と今後の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇中小企業等支援事業補助金の対象項目を増やすなどして支援を図る。引き続き、高齢化・空洞化している商業地区の活性化を図る。</li> <li>◇中条市の賑わいを創出するため、食料農業大学に在籍する学生のサークルやクラブ等が出店する際に補助金を交付する。学生が新たに開業することで、歴史ある市場の維持と発展に取り組んでいく。</li> </ul>

#### ④ 商工会と連携した商業の振興

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレミアム付き商品券に代わる新たな商業振興策として事業者のステージに応じた直接的な支援を行います。</li> <li>・商工会に対する支援を通じて、相談機能の強化等を進め、経営の安定化と身近な商業機能の維持を図ります。</li> <li>・中心市街地の空き店舗等を活用した、商業・サービス業等の新たな挑戦（新規創業等）を促進します。</li> </ul>
これまでの主な取組と実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇物価高騰の影響を受ける世帯に対する支援が、市内商工業者に対する支援にもつながることから、地域商品券を販売した。</li> <li>◇地域振興や商工業振興等に資する各種事業を実施する商工会に対して補助金を交付し、市内事業者への支援につながった。</li> <li>◇本町商店街の状況を把握するため、令和5年1月に商店街へ聴き取り調査を行った。中小企業等支援事業補助金のメニュー（始める支援事業）として、新規創業等に必要な機器購入、店舗工事を対象に補助金を交付した。令和5年度は6件の活用があり、空き店舗等の活用はなかった。</li> </ul>
主な課題と今後の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇引き続き商工会と連携して、地域振興や商工業振興等につながる取組を実施する。</li> <li>◇中心市街地の活性化のため、地域の主体性を尊重しながら、新たな挑戦の後押しを行う。</li> </ul>

#### 5 施策の今後の方針

施策方針	◎拡充
施策方針に 関する説明	◇中小企業や小規模事業者を対象に事業承継や販路開拓等の取組を支援するとともに、UIJターンの推進等により地域の人材を確保しながら商工業の振興を図る。今後、洋上風力発電事業に伴い、新たな関連企業の立地が見込まれるため、既存の企業と調和のとれた発展を目指す。

## II 施策を構成する事業等

事業 コード	事務事業名	R6 事業費	R7 当初予算額	達成度	今後の 方向性	担当課
320110	商工総務事業	51	56	◎	③	商工観光課
320111	中小企業等支援事業	5,788	8,222	◎	③	商工観光課
320112	貸付事業	76,464	165,000	△	③	商工観光課
320210	企業誘致推進事業	6,078	2,985	×	③	商工観光課
320310	露店市場開設事業	785	842	×	③	商工観光課
320410	商工業振興事業	11,852	13,169	◎	③	商工観光課

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	320110		担当課	商工観光課	担当係	商工振興係	担当者		
事務事業名	商工総務事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	32	商工業振興	07	商工費
主要施策	14	商工業振興	中		01	中小企業への支援の充実		01	商工費
			小		10	商工総務事業		01	商工総務費
事務区分	法定受託事務 法令による義務付け		自治事務 任意	○	根拠法令				
関連法規				関連計画	中小企業・小規模企業振興基本計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	雇用・解雇状況を調査することにより、実際の景気状況を把握する。
主な実施内容	・市内事業者への雇用状況等調査 ・2年に1度の特定計量器定期検査に伴う事前調査
実施方法	市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	○	◎		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載					
/					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	77	76	51	56	
単位コスト	算出方法 ・雇用アンケート調査 総事業費÷調査票回収件数=回答事業者1件当たりの経費				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	489円	574円	170円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	雇用状況等調査	雇用状況等調査	雇用状況調査	雇用状況調査	
	目標	1回	1回	1回	1回	
	実績	1回	1回	1回		
成果指標	名称	雇用状況等調査回収率	雇用状況等調査回収率	雇用状況調査回収率	雇用状況調査回収率	
	目標	40%	40%	40%	40%	
	実績	41.2%	38.8%	41.3%		
	目標比	103%	97%	103.2%		

6 事業の課題

市内事業者の率直な意見を聞くことができるアンケートであることから、回収率を向上させ、より多くの事業所の意見をくみ取る。
---

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		
課題解決に向けた今後の取組 電子回答ができるようにシステムを構築するなど、回答者の負担を軽減する工夫を行う。					

8 二次評価委員会所見

成果の方向性	拡充	◎	◎	◎	◎	◎
	維持	◎	◎	◎	◎	◎
	縮小	◎	◎	◎	◎	◎
	休廃止	◎	◎	◎	◎	◎
	削減	◎	◎	◎	◎	◎
コスト投入の方向性	削減	縮小	維持	拡大		

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	320111		担当課	商工観光課	担当係	商工振興係	担当者		
事務事業名	中小企業等支援事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	32	商工業振興	07	商工費
主要施策	14	商工業振興	中		01	中小企業への支援の充実		01	商工費
			小		11	中小企業等支援事業		02	商工業振興費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○		根拠法令			
	法令による義務付け		任意						
関連例規	中小企業・小規模企業振興基本条例			関連計画	中小企業・小規模企業振興基本計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	意欲ある事業者が地域をけん引する企業に成長できるよう、中小企業・小規模事業者等に対して総合的に支援する。
主な実施内容	・補助金の交付 ・中小企業・小規模企業振興基本計画検討委員会開催
実施方法	補助・負担

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	○	◎		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	4,896	6,027	5,788	8,222	
単位コスト	算出方法 ・中小企業等支援事業 補助金総額÷申請件数＝申請事業1件当たりの経費				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	100千円	150千円	130千円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	補助金交付申請件数	補助金交付申請件数	補助金交付申請件数	補助金交付申請件数	
	目標	40件	40件	40件	40件	
	実績	52件	40件	44件		
成果指標	名称	事業活用率 （＝申請件数／市内事業所数）	事業活用率 （＝申請件数／市内事業所数）	事業活用率 （＝申請件数／市内事業所数）	事業活用率 （＝申請件数／市内事業所数）	
	目標	2.6%	3.2%	3.2%	3.2%	
	実績	3.9%	3.1%	3.5%		
	目標比	150%	97%	109.4%		

6 事業の課題

当制度について、市報だけでなく商工会の会報誌等を通じて周知したことにより、多くの事業者から相談が寄せられているため、今後も継続的にPRする。
--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	①	②	③		
課題解決に向けた今後の取組 支援内容について、検討委員会で協議し、より効果的な支援となるように努める。					

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	320112		担当課	商工観光課	担当係	商工振興係	担当者	
事務事業名	貸付事業		事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用	事業コード	32	商工業振興	予算科目	07	商工費
主要施策	14	商工業振興		01	中小企業への支援の充実		01	商工費
				12	貸付事業		02	商工業振興費
事務区分	法定受託事務		自治事務		○		根拠法令	
	法令による義務付け		任意					
関連例規	胎内市地方産業育成資金貸付規程、胎内市中小企業育成資金融資あっせん規程			関連計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	市内中小商工業者の育成振興を図るため、金融機関に資金を預託し、企業に事業資金を融資する。また、信用保証料の補給を実施する。（最大100%）
主な実施内容	・金融機関への預託 ・信用保証料の補給
実施方法	市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	△	△		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、コロナ関連のセーフティネットが令和6年7月で終了したことを受け、市の制度融資の利用は前年度より増加したものの、制度の周知が足りなかったと考えられるため。

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	70,452	66,905	76,464	165,000	
単位コスト	算出方法				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度

3 指標値の状況

産出指標	名称	①貸付認定件数 ②信用保証料認定件数	①貸付認定件数 ②信用保証料認定件数	①貸付認定件数②信用保証料認定件数	①貸付認定件数②信用保証料認定件数	①貸付認定件数②信用保証料認定件数
	目標	①25件 ②25件	①25件 ②25件	①25件②25件	①25件②25件	①25件②25件
	実績	①7件 ②7件	①6件 ②6件	①16件②16件		
成果指標	名称	①貸付認定件数 ②信用保証料認定件数 (SN保証含む)	①貸付認定件数 ②信用保証料認定件数 (SN保証含む)	①貸付認定件数②信用保証料認定件数	①貸付認定件数②信用保証料認定件数	①貸付認定件数②信用保証料認定件数
	目標	①25件 ②25件	①25件 ②25件	①25件②25件	①25件②25件	①25件②25件
	実績	①7件 ②15件	①6件 ②8件	①16件②16件		
	目標比	①28% ②60%	①24% ②32%	①64%②64%		

6 事業の課題

金融機関より市場金利動向を踏まえ、中小企業育成資金の金利上げを希望する声がある。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組  
近隣市町村の動向も確認しつつ、なるべく引き上げは行わず、市内事業者へ制度を周知し、必要とする事業者へ満遍なく支援をする。

8 二次評価委員会所見

成果指標の再検討を行うこと。

		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③	⑥	
	縮小	×	⑥			
	休廃止	⑦				
		削減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	320210		担当課	商工観光課	担当係	商工振興係	担当者			
事務事業名	企業誘致推進事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	32	商工業振興		予算科目 款項目		
主要施策	14	商工業振興			02	優良企業の誘致推進			07	商工費
					10	企業誘致推進事業			01	商工費
事務区分	法定受託事務		自治事務	〇	根拠法令	地域未来投資促進法、工場立地法				
	法令による義務付け		任意		関連計画	地域未来投資促進法に基づく基本計画				
関連例規	胎内市企業設置促進条例									

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	新潟中条中核工業団地及び市営工業団地の特徴を生かした企業誘致活動を展開し、地域産業と経済の活性化を図る。
主な実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得助成金等の交付</li> <li>・新潟中条中核工業団地管理委託</li> </ul>
実施方法	市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	×	×	×		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、数件の問い合わせがあったが、希望する事業者の条件に合致しなかったことが挙げられる。

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	26,449	21,190	6,078	2,985	
単位コスト	算出方法				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
産出指標	名称	企業訪問	企業訪問	企業訪問	企業訪問
	目標	5件	5件	5件	5件
	実績	1件	12件	15件	
成果指標	名称	新規立地企業	新規立地企業	新規立地企業	新規立地企業
	目標	1社	1社	1社	1社
	実績	0件	0件	0社	
	目標比	0.0%	0.0%	0%	

6 事業の課題

近年の物価高騰の影響が既存企業や立地を検討している企業に少なからず影響していることが考えられる。そのため、各企業の事業展開の方向性について把握しながら、誘致活動を図る必要がある。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組

- ・新潟中条中核工業団地においては土地所有者である県の担当課と連携して事業を進める。
- ・各企業の動向を注視するとともに、ヒアリング等を行い、優遇措置制度を紹介するなどしてバックアップに努める。

8 二次評価委員会所見

工業団地の広報活動を工夫し、新規立地企業の立地を効果的に促進すること。

		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③	⑥	
	縮小	×	⑥	⑦	⑧	
	休廃止	⑦	⑧	⑨	⑩	
		削減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	320310		担当課	商工観光課	担当係	商工振興係	担当者	
事務事業名	露店市場開設事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	32	商工業振興	
主要施策	14	商工業振興	中		03	チャレンジやイノベーションを生む環境づくり		
			小		10	露店市場開設事業		
事務区分	法定受託事務		自治事務	〇	根拠法令			
	法令による義務付け		任意					
関連例規	胎内市露店市場管理条例、胎内市露店市場管理条例施行規則				関連計画			

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	露天市場を開催することにより、市街地への誘客を図り近隣商店街の活性化につなげる。
主な実施内容	・中条市管理委託
実施方法	市が直接実施+委託

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）		716	731	785	842	
単位コスト	算出方法	開設1回あたりコスト （市場管理委託料+道路使用許可手数料）/年間開設回数				
	実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		7,536円	7,861円	8,402円		

3 指標値の状況

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
産出指標	名称	露店出店日数	露店出店日数	露店出店日数	露店出店日数	露店出店日数
	目標	6日/月	6日/月	6日/月	6日	6日
	実績	6日/月	6日/月	6日/月		
成果指標	名称	①常設出店数 ②臨時出店数	①常設出店数 ②臨時出店数	①常設出店数 ②臨時出店数	①常設出店数 ②臨時出店数	①常設出店数 ②臨時出店数
	目標	①250件 ②330件	①250件 ②330件	①250件②330件	①250件②330件	①250件②330件
	実績	①132件 ②316件	①138件 ②182件	①120件②94件		
	目標比	①52.8% ②95.8%	①55.2% ②55.2%	①48.0%②28.5%		

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	△	×		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、高齢化による出店者の減少、目的とする店がなくなることによる客数の減少という悪循環が生じているためである。

6 事業の課題

高齢化により出店者が減り、出店者が減ることで市場への来客が減少し、来客が見込めなくなり、出店をやめるといった悪循環が生じている。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		
課題解決に向けた今後の取組					
今後出店者の増加を図るには来客の増加が不可欠である。新潟食料農業大学の授業出店はなくなったが、サークル単位での出店に対する補助を行うことで、新たな客層を取り込みを計画している。					

8 二次評価委員会所見

令和7年度に実施する新たな取組について、その成果や反応を分析し、中条市の施策・運営の在り方を再検討すること。

		今後の方向性			
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
		削減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	320410		担当課	商工観光課	担当係	商工振興係	担当者		
事務事業名	商工業振興事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	32	商工業振興	07	商工費
主要施策	14	商工業振興	中		04	商工会と連携した商業の振興		01	商工費
			小		10	商工業振興事業		02	商工業振興費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○		根拠法令			
	法令による義務付け		任意						
関連例規	中小企業・小規模企業振興基本条例			関連計画	中小企業・小規模企業振興基本計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	胎内市商工会及び各種商工関連団体への補助金交付を通じて市内事業所の支援を図る。
主な実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の交付</li> <li>・商店街活性化事業</li> <li>・事業承継支援</li> </ul>
実施方法	補助・負担

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	◎	◎		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載					
[Blank area for evaluation reasons]					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	11,852	11,923	11,852	13,169	
単位コスト	算出方法 総事業費÷商工会会員数＝1事業者当たりの経費				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	16千円	16千円	16千円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	商工会会員数	商工会会員数	商工会会員数	商工会会員数	商工会会員数
	目標	800件	800人	800人	800人	800人
	実績	760件	739人	724人		
成果指標	名称	商工会による相談指導件数	商工会による相談指導件数	商工会による相談指導件数	商工会による相談指導件数	商工会による相談指導件数
	目標	1,600件	1,600件	1,600件	1,600件	1,600件
	実績	2332件	2,209件	2,162件		
	目標比	146%	138%	135%		

6 事業の課題

市内企業の多くが、物価高騰の影響もあり、コスト増加や価格転嫁が困難になっていることが予想される。
--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	②	②	③		
課題解決に向けた今後の取組					
商工会と情報共有を行い、市内事業所の現況について把握するとともに、セミナーの開催や補助金制度の周知を実施し、各企業の取り組みを支援する。					

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					